



＼ 議会がグッと近くなる！ ／

つばめ市議会 NOTEBOOK

No.85
2026.5.1



発行：新潟県燕市議会 企画編集：議会広報等特別委員会



サッカー場整備事業
予算額・6億3660万円

吉田ふれあい広場東側にナイター照明4基を備えた多目的人工芝サッカーコート1面を新設します。



B & G 海洋センター移転改築事業
予算額・1億9959万円

既存施設を解体し駐車場を整備する予定です。今年の夏のオープンを目指し整備が進められています。



学校給食費保護者負担の軽減
予算額・9519万円

小学校は国の制度に月1500円を上乗せし保護者負担をゼロに。中学校は食材費上昇分を補助し、保護者負担を据え置きます。

令和8年度一般会計当初予算 483億5700万円 写真で見ると 注目予算

日本共産党 宮路敏裕

**業務負担軽減
図る人事構成を**



問 行政サービスの多様化により、職員の業務負担が過多になっていないか。また、業務の複雑化・高度化に対応する人材育成や継承が求められるが、正職員比率42・3%の現状をどう捉えているのか。

答 新たな行政課題や多様化する住民ニーズへの対応のため業務量は増加し、職員の負担も増している。正職員は令和8年度の640人で、令和2年度と比べ22人増。部活動指導員や児童クラブの新設に伴う配置など、会計年度任用職員は134人増となり、結果として正職員比率が減少していると考えられる。

問 職員採用環境は厳しさを増すと想定されるが、人材確保に向けた施策について伺う。

答 受験者数の減、内定辞退者増などの状況にある。民間企業からアドバイザーを受け入れ、働きやすさなど積極的に発信し、燕市への志望度を高め、職員確保につなげている。

新風みらい 田澤信行

**佐野新市長の
目指す燕市とは**



問 予算編成において重点を置いたことについて伺う。

答 新年度予算案は「みんなであつくる燕市」の理念のもと、「稼ぐ燕市・育てる燕市・燕はひとつ」を重点に新たなまちづくりへの「変化の兆し」が見えることを目指し、予算編成をした。また、市長が考える「稼ぐ燕市」とは、市内の主要産業である製造業や農業などをさらに活性化し、市全体の経済活動に活力をもたらすことを目指すものである。

問 移住促進策として、首都圏への情報発信力の強化について伺う。

答 市長のトップ営業として、首都圏での各種イベントを通して、いろいろな企業とコミュニケーションを図り連携強化につながるよう取り組んでいきたいと考えている。また、首都圏に在住している燕市PRサポーターに対して新しいガイドブックをつくり、さらなる活動につながるよう取り組んでいく。

公明党 近藤隆行

**物価高に負けない
持続的な予算を**



問 物価高の影響により、様々な資材の高騰や、公共施設の維持管理費、社会保障費、人件費など増加しているが予算や財政全体に与える影響がある。市の今後の対応を伺う。

答 様々な物価高の状況下で、市民サービスを維持していくため、事業の見直しや、市役所のデジタル化、公共施設の統廃合で支出を抑制し、ふるさと納税の取組の強化や、基金の運用などにより、自主財源の確保に努めていく。

高年齢者の安心・安全の暮らしを守る

問 高年齢者が住み慣れた地域で、より長く安心して暮らすことができるような地域共生社会の構築が必要と考えるが、市の認識を伺う。

答 医療や介護、住まい、生活支援が一体的に提供される地域包括ケアシステムのさらなる深化・推進を図り、地域共生社会の実現に向け、今後も取り組んでいく。

代表質問

「代表質問」とは、議会の会派代表者が市政に対する市長の姿勢を質するものです。焦点をはっきりとさせた代表質問を通して、市民の皆さんにも分かりやすい議会運営を目指します。

会派一覧はこちら





保護者や地域の要望により防犯カメラが設置され、子供たちの安全を見守っています



酒呑童子神社駐車場で開催された春の神イベントは大勢の参加者でにぎわいました



文化会館で行われた昨年の「燕市米寿をお祝いする会」



吉田地区で開催された「トコマルシェ」には多くの市民が訪れ、にぎわいました

問 燕市立中学校の部活動は、どう変わるのか。

答 部活動の地域展開事業 3757万円
中学校の部活動がある中、平日の活動は可能か。夜の活動はできるのか。

学ぶ 育てる 子育て・教育

問 燕背脂ラーメンシール祭りや、お土産品グランプリを新年度は実施しない理由を伺う。

答 燕背脂ラーメンシール祭りは3年間実施し、認知度の向上やお店の売上にある程度効果があったので一区切りとするが、今後もアピールしていく。お土産品グランプリについては、お土産の開発の支援を強化し、次回開催は今後検討する。

問 令和7年度は19台、令和8年度は48台と増の要因は。

答 子供たちの見守りを強化するため増やす。設置場所は、保護者や地域の方が学校へ要望し、市と学校間で検討していく。

問 ソウルフード支援は次の段階へ

答 燕背脂ラーメンシール祭りは3年間実施し、認知度の向上やお店の売上にある程度効果があったので一区切りとするが、今後もアピールしていく。お土産品グランプリについては、お土産の開発の支援を強化し、次回開催は今後検討する。

働く 魅せる 産業・観光

問 段や段差、車椅子の方やトイレの誘導などで事故が起きないように注意を払っていききたい。

問 胃がん内視鏡検査事業 2561万円
胃がん内視鏡検査は拡大しているが、その他はどうか。

答 医療機関で受けられるがん検診として、以前から子宮がん検診と乳がん検診を実施しており、女性検診や集団検診も今までどおり実施していく。

問 日常生活で常時介護を必要とする人に
重度心身障がい者福祉事業 4159万円
前年度より86万円程の減額の理由を伺う。

答 事業費の内容は、特別障がい者手当(3444万円)障がい児福祉手当(695万円)福祉手当(20万円)と3つの事業がある。一人一人へ支払う手当額は増加するものの、受給者の減少に伴い、全体として予算額が減少している。

問 「米寿をお祝いする会」から「感謝を伝える80歳のつどい」にした理由と安全面を伺う。

答 対象年齢を下げることで、より多くの方から参加いただけるかと考えている。燕市文化会館での開催予定だが、会場内の階

高める 守る 健康・福祉

問 どれほどのにぎわい創出を想定しているか。

答 年に数回朝市と同じ日にマルシェを開催している。令和9年度からは、毎月の開催を予定しており、年間大体800人程度のにぎわい創出を想定している。

問 実施エリア内の所有者の把握は終了しているか。

答 実施予定範囲の所有者は全員把握しており、事業実施の際には、事業説明を行う予定である。

問 市長が自ら出向く「出張！ふれあいトーク」の対象や想定回数は。

答 市内在住・在勤等の5名以上の団体からの申込みに応じ、市長が直接出向いて事業説明や意見交換を行う。議会月等を除き、年5回程程度の開催を想定している。

問 吉田中心地におけるにぎわい創出

問 放置森林の増加に伴う管理体制

問 出張！ふれあいトークの想定は

暮らす 生活・まちづくり

問 移住者住宅費補助金で新婚世帯を対象外にした理由は。類似制度による混乱を防ぐため、使途が広く補助上限額も高い「結婚新生活支援金」へ一本化した。国・県の補助により市の財政負担が軽減されることになる。

3月定例会の議決結果



網かけ()は、賛否が分かれた議案等です。賛成数・反対数、議員の賛否内訳は下の表をご覧ください。議案等の詳細、過去の賛否内訳も議会ホームページから見るができます。

番号	件名	審議結果	掲載ページ	番号	件名	審議結果	掲載ページ
報告 2	専決処分の報告(令和7年度燕市一般会計補正予算)(第9号)	◎		17	燕市火入れに関する条例の一部改正	◎	
令和8年度予算	3 燕市一般会計予算	○	2~6	18	燕市営住宅条例の一部改正	◎	
	4 燕市国民健康保険特別会計予算	○	6	19	燕市コミュニティセンター条例の制定	◎	8
	5 燕市後期高齢者医療特別会計予算	○		20	燕市青少年育成センター条例の廃止	◎	
	6 燕市介護保険事業特別会計予算	○		21	燕市青少年問題協議会条例の廃止	◎	
	7 燕市土地取得特別会計予算	◎		22	三条市、燕市、加茂市、田上町及び弥彦村並びに新潟県三条・燕総合グラウンド施設組合の公の施設の相互利用に関する協定の一部変更	◎	
	8 燕市下水道事業会計予算	◎		23	市道路線の廃止及び認定	◎	
	9 燕市監査委員の選任	◎		24	令和7年度燕市一般会計補正予算(第10号)	◎	8~9
	10 燕市職員定数条例の一部改正	◎		25	令和7年度燕市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	◎	
条例の制定・改正	11 燕市行政手続条例の一部改正	◎		26	令和7年度燕市後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	◎	
	12 燕市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	○		27	令和7年度燕市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	◎	
	13 燕市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正	◎		28	令和7年度燕市土地取得特別会計補正予算(第1号)	◎	
	14 燕市職員旅費支給条例の全部改正	◎		29	令和8年度燕市一般会計補正予算(第1号)	◎	
	15 燕市温泉保養センター条例の全部改正	◎		発議 1	燕市議会ハラスメント防止条例の制定	◎	
	16 燕市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定	◎					

◎は全会一致、○は賛成多数、△は継続審査、×は否決

各議員の賛否

賛否が分かれた上表の網かけ()の議案等について、議員別に賛否を公表します。 ※○は賛成、●は反対、欠は欠席、棄は棄権。なお議長(渡邊雄三)は採決には加わりません。

議案番号等	議決結果	合計			公明党		市民クラブ		日本共産党議員団		新風みらい			創成					無所属							
		賛成	反対	棄権	渡邊雄三	近藤隆行	渡邊広宣	タナカ・キン	土田昇	長井由喜雄	宮路敏裕	田澤信行	中山真二	藤井秀人	田中淑子	小林由明	齋藤信行	岡山秀義		大島靖浩	小林秋光	高橋妙子	稲村隆行	齋藤和也	山崎光男	
議案 3	可決	16	3	0	—	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 4	可決	16	3	0	—	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 5	可決	16	3	0	—	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 6	可決	16	3	0	—	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 12	可決	16	3	0	—	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



分水良寛史料館展示室



昭和54年建築の分水良寛史料館。老朽化等により、新たな史料館を道の駅SORAIRO国上の隣接地に整備するため、基本構想を策定します

問 債券による基金運用の時期と利率は。

答 安全性の高い国債を中心に購入、4銘柄、計30億円購入し運用を開始した。債券による利子収入は、利率0.8%から1.3%で積算し、特別会計を含めて2335万円を予算計上。債券運用を行わない部分は定期預金で運用。予算額は利率0.225%で積算し、特別会計を含めて1023万6000円を予算計上した。

基金の運用方法と運用益「歳入」

基金残高

問 医療機関での個別健診の導入(特定健康診査等事業費)90万円

答 令和6年度実績の特定健診受診者は4321人で受診率が45.6%となっている。個別健診受診者は年間1000人程度を想定している。現在燕市医師会を通じ県立吉田病院を含む11医療機関から協力いただける見込みである。

定員見直しで増えた交付税は「国保」

医療機関での個別健診の導入

問 国民健康保険 11億8350万円

答 国民健康保険特別会計の基金はいくらとされているか。また基金の根拠としてはどういう算定をしているのか。

答 年度当初の基金残高は6億5945万5千円となっている。基金保有額の目安としては一人当たりの保有額で約3万3500円を想定している。現在の被保険者数で換算すると4億3000万円ほどとなる。

国民健康保険の一人当たりの想定基金

支える 安らぐ その他

新史料館の基本構想は先進地を視察

新分水良寛史料館基本構想策定事業 989万円

基本構想の策定について詳しく伺う。

答 委員会の実証を3回行うことに伴う、委員の謝金、費用弁償など55万7000円、先進

地などの視察費用として33万5000円、昨年度から行っている基本構想の策定支援として、業務委託に900万円などとなっている。

磨く 輝く スポーツ・文化



「録画も生中継も!」「スマホやパソコンで!」議会の様子が映像で見られます。

燕市議会 議会中継 で検索してください。

“暮らしに身近”だから質した「議案をピックアップ」

※ 3月定例会全議案の議決結果は、P.7に掲載

Pick Up 1

令和7年度燕市一般会計補正予算(第10号)
保育園運営費 18万円

子供たちへ絵本と玩具を

アルミ缶売値の急騰で収益増

問 カンカンBOOK・TOY事業と福服BOOK・TOY事業の売却益の増加理由及び購入した絵本と玩具の贈呈先について伺う。

答 空き缶の収集量自体は前年度より減っているものの、アルミ缶の売値が急騰していることが収益増につながった。また、絵本や玩具は、公立の保育園・こども園13園及び併設する子育て支援センターに配布する予定です。(写真A) **市**



Pick Up 2

令和7年度燕市一般会計補正予算(第10号)
ひとり親家庭等医療費助成事業 181万円

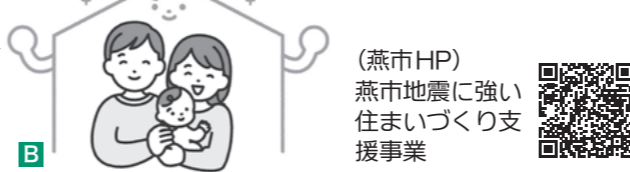
医療水準の向上

入院者数減少でも医療扶助費の増加

問 入院者数が減っているにもかかわらず、医療扶助費が増加している要因について伺う。

答 医療水準の高度化や、県央基幹病院の本格稼働による潜在需要の掘り起こし、専門病院との連携が適切に図られていることなどが入院医療費の増加につながっていると考える。**市**

燕市木造住宅耐震診断事業
燕市地震に強い住まいづくり支援事業
のご案内



Pick Up 3

令和7年度燕市一般会計補正予算(第10号)
つばめ移住・定住促進事業 △1,452万円(減額)

支援制度利用者の低迷

周知の難しさと限定的な制度による

問 子育て世帯移住支援金と地方就職学生支援移転費補助金の実績がない原因は。

答 子育て世帯移住支援金は、県独自の制度で周知が行き届いていないためと思われる。地方就職学生支援移転費補助金は、県の実施要綱で補助を利用するための要件が前年度に交通費補助を利用した者を対象とするため、申請できる対象者が限られ実績がなかった。**総**

Pick Up 4

令和7年度燕市一般会計補正予算(第10号)
除排雪対策事業 △108万円(減額)

担い手確保に向けて

市内事業者継続して周知を行う

問 除雪オペレーター資格取得補助金の申請数が、当初の見込みよりもかなり減っているが、この現状をどう考えるか。

答 この制度自体、今後も継続していく制度であり、徐々にオペレーターの人数が増えていくよう市内業者に周知を行っていく。**産**

Pick Up 5

令和7年度燕市一般会計補正予算(第10号)
建築総務費 △1,483万円(減額)

支援事業の周知強化

電気工事店を通し市民に利用を図る

問 木造住宅耐震診断事業補助金について、当初の見込みよりもかなり減っているが、この現状をどう考えるか。

答 新しくメニューに加えた感震ブレーカー等の申請が振るわなかった。皆さんから感震ブレーカーをつけていただけよう、電気工事店にも周知し実績が上がるよう努めていきたい。(イラストB) **産**

Pick Up 6

燕市コミュニティーセンター条例の制定について

利用しやすい施設へ

料金及び減免規定に変更なし

問 「市民交流センター」と「吉田ふれあいセンター」がコミュニティーセンターとなった場合の利用料金の変更と、社会教育関係登録団体の減免内容について伺う。

答 利用料金と減免規定に変わりはない。登録された団体はコミュニティーセンターに移行する施設のほか全ての施設で50%の減免、清掃など施設の維持管理に協力いただいた団体は最大80%の減免になる。なお物販などを行う場合は、減免の適用は受けられない。(写真C) **総**

質問項目▶ 地域のつながりについて

人のつながりをもっと大切に

近藤隆行 (公明党)



答弁 新年度に向けても支援を拡充していく

問 少子高齢化が加速する現状において、地域のつながりの希薄化も進行している。様々な角度から地域のつながりが強まるよう、市として積極的な支援が必要。

答 市の自治体では、市職員が各地域の組織に入り込んで活動し、地域の活性化を図っている。また、地域おこし協力隊の活用など、これらの取組も効果的と考えるが、市の見解を伺う。

問 他自治体では、市職員が各地域の組織に入り込んで活動し、地域の活性化を図っている。また、地域おこし協力隊の活用など、これらの取組も効果的と考えるが、市の見解を伺う。

答 過去に同様な施策を取り組んだが、なかなか上手くいかなかった。他の自治体でもやり方を工夫し、変更しながら成果を上げている。それを研究してはどうか。

問 今後検討していく。

答 これからはより、市長、市職員が現場を訪れ、地域に根差した活動をより展開していく。



地域のつながりは地域の発展だけでなく、健康と防犯などにもつながる (市のHPから)

質問項目▶ 人口減少と少子高齢化による担い手不足

どうする？ 人口減少問題

大島靖浩 (創成)



答弁 全国に先駆けた3つの人口戦略を展開

問 人口減少に歯止めをかけ、地域の活力を維持するため「定住人口戦略」、「活動人口戦略」、「交流・応援(燕)人口戦略」の3つの戦略を掲げ、各種施策を実施している。

答 本市の今後の人口推計の見通しと対策について伺う。

問 本市の今後の人口推計の見通しと対策について伺う。

答 あらゆる年代の方々に配慮し、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進している。特に、20代から40代は子育て世代であり、かつ労働力の中核として地域経済を支え、持続可能な社会を構築する上で重要な役割を果たすと捉えている。

問 若者の地元定着を促すため、教育や就労分野での取り組み状況について伺う。

答 地元企業の協力を得て、小学生には、見学や仕事体験イベント等、中学生にはキャリア教育講演や職場体験等、高校生には企業見学バスツアー等を開催し、その良さや魅力に触れる機会を創出している。



第3次燕市行政改革推進プランが掲げる「持続可能な行財政運営の推進」を戦略5として位置づけています

燕市3つの人口戦略 (出典：第3次燕市総合計画)

17の視点 一般質問

気になるキーワード、どれですか？



議員が独自の視点で市に考えを聞く一般質問はこれまで最多の17名が登壇。17のキーワードから興味あるページへどうぞ。議員の解説も必見です！ (一般質問全編は各議員のQRコードから録画映像でご覧いただけます)

- 経済活性化
- 地域政策
- 人口減少問題
- 表示看板設置
- 児童研修館
- DXの推進
- DXの推進
- 子育て支援
- 原発問題
- 持続可能都市
- 保育認可定員
- 人口減少社会
- 子育て支援
- 燕市観光戦略
- インフラ維持
- 終活支援
- 市政について

- P.18 P.18 P.17 P.17 P.16 P.16 P.15 P.15 P.14 P.14 P.13 P.13 P.12 P.12 P.11 P.11 P.10

質問項目▶ 少子化社会における人手不足問題と地域経済活性化について

学校給食費の負担軽減

持続可能な経営のために

高橋妙子 (創成)



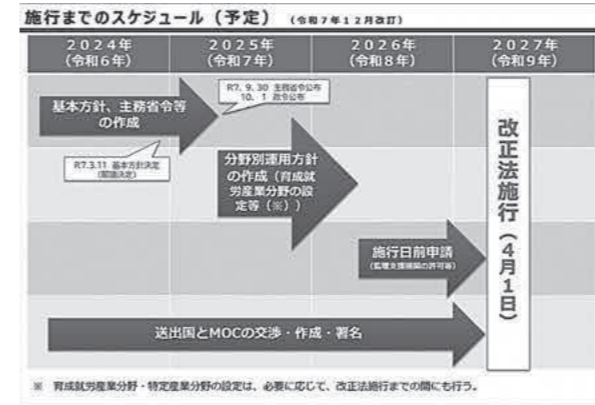
答弁 施策を講じ産地産業の活性化を図る

問 企業が賃上げを行い、持続可能な経営に取り組むために何が重要か、市としてできることは何か。

答 企業が雇用を維持し、賃上げや設備投資など積極的な経営を実施するために、企業活動による収益の増加が図られていることが重要である。これまでも市として事業収益に結びつく企業活動に対し、様々な産業振興施策を講じてきた。こうした施策で企業収益を増加させ、持続可能な企業経営や産地産業の活性化を図っていききたい。

問 新たに始まる育成就労制度において、今後より多くの外国人労働者が増えることが予想され、外国人労働者の雇用の在り方も変わっていくと思いが認識を伺う。

答 技能実習制度では認められなかった外国人本人の希望による転籍が一定の条



育成就労制度は外国人材の育成と就労を支援する新しい仕組みである

件下で認められ、受け入れ企業側においても外国人労働者から選択してもらえるよう労働・教育環境の構築も必要となる。市としては市内企業が育成就労制度を必要に応じてうまく活用できるよう、セミナー等で情報提供を行うほか、制度活用を希望する企業を専門家につなぐなどのサポートを考えている。

マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 地域経済の持続性を高める TX の推進 市内事業者の DX 推進の現状と今後

DX 推進の展望と企業支援

齋藤和也 (創成)



答弁 AI 活用と伴走型支援で生産性向上へ

問 行政手続オンライン化等、DX 推進計画の進捗と今後の展望は。

答 本計画は、順調に進めてきたと考えている。現在、418 手続がオンライン化しているが、実際の利用者が今後の課題である。次期計画では生成 AI を大きな柱とし、相談対応の 24 時間化や受付自動化など多様な市民サービス向上を目指していく。

問 市内事業者の DX 進捗状況と、課題に合わせた今後のきめ細やかな支援体制は。

答 金融機関等と連携してアンケート調査を実施し、小規模事業者ほどコストや人材不足で DX が遅れているなど現状把握に努めている。引き続き産官学金連携の「燕市 DX 推進ラボ」を軸に、スマート工場化やロードマップ作成の費用補助、誰も



燕市DX推進ラボについて

燕市DX推進ラボとは

質問項目▶ 市内の表示看板について 除雪対応について

劣化した表示看板の対応は

藤井秀人 (新風みらい)



答弁 撤去し、新たな看板は設置していない

問 町内の入り口に設置された表示看板が全く見えないところが目につくが、今後どう対応していくのか。

答 行政区の入り口などに設置の表示看板が経年劣化で色あせや剥がれが生じ、本来の案内機能を果たせていないものがあるのは承知している。現状では、老朽化した看板は市で撤去し、新たな看板の設置は行っていない。今後も同様に対応していきたい。

問 市営駐車場の除雪対応は

答 市営駐車場は、市内区3か所、分水地区に5か所の計8か所。除雪は市内一斉除雪の際、道路の除雪が完了した後、駐車場の出入口と場内の通路を除雪している。駐車区画内の除雪は定期駐車の利用者自身で除雪することになっており、申請時に書面を渡



全く見えない町内の劣化した表示看板

市営駐車場の除雪対応は

問 市営駐車場は、市内にいくつあり除雪はどう行っているか。

答 市営駐車場は、市内区3か所、分水地区に5か所の計8か所。除雪は市内一斉除雪の際、道路の除雪が完了した後、駐車場の出入口と場内の通路を除雪している。駐車区画内の除雪は定期駐車の利用者自身で除雪することになっており、申請時に書面を渡

問 町内の入り口に設置された表示看板が全く見えないところが目につくが、今後どう対応していくのか。

答 行政区の入り口などに設置の表示看板が経年劣化で色あせや剥がれが生じ、本来の案内機能を果たせていないものがあるのは承知している。現状では、老朽化した看板は市で撤去し、新たな看板の設置は行っていない。今後も同様に対応していきたい。

問 国道や市道の信号交差点の通学道路の歩道除雪にはどう対応しているのか。

答 国道、市道の除雪作業完了後に、信号交差点で歩行者に支障となる雪山があれば速やかに各道路管理者に情報提供し、対応をお願いしている。

問 国道や市道の信号交差点の通学道路の歩道除雪にはどう対応しているのか。

答 国道、市道の除雪作業完了後に、信号交差点で歩行者に支障となる雪山があれば速やかに各道路管理者に情報提供し、対応をお願いしている。

質問項目▶ 自治体 DX 推進事業による市民サービスの向上と行政業務の効率化

デジタル市役所の現状は...

田澤信行 (新風みらい)



答弁 DX による、より質の高い行政運営を

問 自治体業務のデジタル化は人口減少と社会問題がある中で必然的な流れであり、早急に進める必要があると認識している。しかし、一方でデジタルに不慣れた高齢者や情報弱者に対する丁寧な配慮も必要となる。デジタル化をいかにして市民に浸透させるかを伺いたい。

答 AI・RPA (定型業務の自動化) がどのように活用され、業務の効率化につながっているか伺う。

問 パソコンの操作を自動化するための RPA の活用や会議録の自動作成などで AI を活用し業務の効率化を図ってきた。今後は、各種申請に対する受付の自動化や自動音声による問い合わせの 24 時間対応など、市民サービスの向上につなげていきたいと考えている。

問 デジタルに不慣れた高齢者や情報弱者に対する取り組みについて伺う。

問 自治体業務のデジタル化は人口減少と社会問題がある中で必然的な流れであり、早急に進める必要があると認識している。しかし、一方でデジタルに不慣れた高齢者や情報弱者に対する丁寧な配慮も必要となる。デジタル化をいかにして市民に浸透させるかを伺いたい。

答 AI・RPA (定型業務の自動化) がどのように活用され、業務の効率化につながっているか伺う。

問 パソコンの操作を自動化するための RPA の活用や会議録の自動作成などで AI を活用し業務の効率化を図ってきた。今後は、各種申請に対する受付の自動化や自動音声による問い合わせの 24 時間対応など、市民サービスの向上につなげていきたいと考えている。

問 デジタルに不慣れた高齢者や情報弱者に対する取り組みについて伺う。

質問項目▶ 児童研修館こどもの森 公共施設のスロープについて 道の駅 SORAIRO 国上の更なる発展

人材を育てる場として有効

タナカ・キン (市民クラブ)



答弁 中高生が小さい子供と接する機会として

問 リニューアルから1年間の入館者数について伺う。

答 昨年1月11日から今年の1月11日までで累計4万7384人。市内の方が2万7171人・市外の方が1万8949人。市外の方が1264人で、構成比は市内57%・市外43%・県外が3%である。

問 この数字には驚いている。今後、市外・県外の方がさらに増えると思うし、燕市に対する経済効果にもつながる。そして、国の児童館ガイドラインによれば、活動内容が8点拳がついて、ボランティアの育成と活動が盛り込まれている。こういう場所ですの子の面倒をみるというボ

問 リニューアルから1年間の入館者数について伺う。

答 昨年1月11日から今年の1月11日までで累計4万7384人。市内の方が2万7171人・市外の方が1万8949人。市外の方が1264人で、構成比は市内57%・市外43%・県外が3%である。

問 児童研修館「こどもの森」は、子育て支援センターと違って、対象がゼロ歳から18歳未満までの全ての児童が利用できる。人材を育てる場として、高校生たちがもつと利用したくなるイベントを開催するような施設にしたい。

答 市としては中高生の子供たちにぜひボランティアとして接する機会を設けられないか「こどもの森」の職員と話合っている。



こどもの森の外観。市外・県外の人も多く訪れる

問 デジタルに不慣れた高齢者などに対しては、地域包括支援センターとの連携、あるいはふれあいサロンや地域の茶の間と連携して、何とかデジタルの利便性というものを皆様にちよつとでも体感していただけるような取り組みを考えていきたいと思う。

問 デジタルに不慣れた高齢者などに対しては、地域包括支援センターとの連携、あるいはふれあいサロンや地域の茶の間と連携して、何とかデジタルの利便性というものを皆様にちよつとでも体感していただけるような取り組みを考えていきたいと思う。

【重点実施項目】

1. 行政手続オンライン化
2. 業務システムのクラウド化推進
3. RPAやAIなどの新技術の導入
4. マイナンバーカードの利活用促進
5. デジタル・デバイド対策の推進
6. デジタル人材の育成

2つの視点

【市民サービスのDX】

【行政オペレーションのDX】

DX施策の基本方針

マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 持続可能都市の実現

システムのアップデートを！

こばやしよしあき
小林由明 (創成)

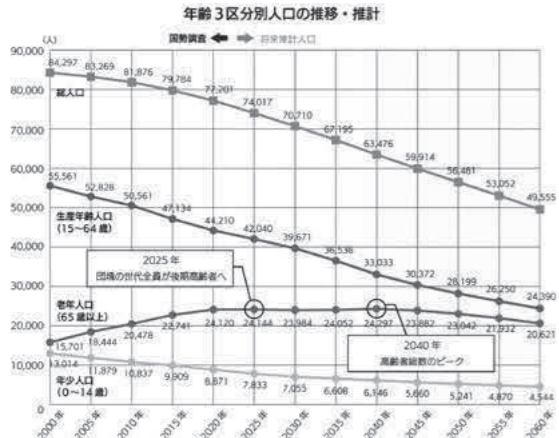


答弁 持続可能な燕市を実現していきたい

問 持続可能な自治会運営のため、専門的知識や経験を有するアドバイザーを派遣し、支援していきたい。認知症世代が増加する中、全国では集金において

答 高齢化人口減で、自治会など地域コミュニティの運営が成り立たなくなるのではなか

問 高齢化人口減で、自治会など地域コミュニティの運営が成り立たなくなるのではなか



年齢3区分別人口の推移・推計

答 自治会の手引に集金の際の注意事項を記載するなど、周知を図っていききたい。

質問項目▶ 保育園・こども園の定員 子どもの医療費助成拡充

定員見直しで増えた交付税は

ながいゆきお
長井由喜雄 (日本共産党議員団)



答弁 定員区分精査で9157万5000円増

問 昨年3月議会で保育施設の定員を数値に近い調整をすることで、地方交付税の増額に結びつく基準財政需要額の積み増しとなることを指摘した。令和7年度での定員調整と影響額はこれによりどうなったのかを問う。

答 昨年の指摘により利用定員をどう変えたか。それによる基準財政需用額はどうか。私は市が9月に示す「事務報告」から20年分の保育施設の利用定員と入園児数をまとめてみた。令和7年度は公立13園中12園で290人分の調整をしたと見た。毎年300人〜500人台の開きがあり、これまで25億円から30億円の需用額の積み上げ損をし

年度	公立	私立	合計	増減
2000年度	15,701	18,444	34,145	
2001年度	15,701	18,444	34,145	
2002年度	15,701	18,444	34,145	
2003年度	15,701	18,444	34,145	
2004年度	15,701	18,444	34,145	
2005年度	15,701	18,444	34,145	
2006年度	15,701	18,444	34,145	
2007年度	15,701	18,444	34,145	
2008年度	15,701	18,444	34,145	
2009年度	15,701	18,444	34,145	
2010年度	15,701	18,444	34,145	
2011年度	15,701	18,444	34,145	
2012年度	15,701	18,444	34,145	
2013年度	15,701	18,444	34,145	
2014年度	15,701	18,444	34,145	
2015年度	15,701	18,444	34,145	
2016年度	15,701	18,444	34,145	
2017年度	15,701	18,444	34,145	
2018年度	15,701	18,444	34,145	
2019年度	15,701	18,444	34,145	
2020年度	15,701	18,444	34,145	
2021年度	15,701	18,444	34,145	
2022年度	15,701	18,444	34,145	
2023年度	15,701	18,444	34,145	
2024年度	15,701	18,444	34,145	
2025年度	15,701	18,444	34,145	
2026年度	15,701	18,444	34,145	

20年分の保育施設の利用定員と入園児数をまとめた資料

答 指摘を受けて令和7年度から実際の園児数と大きく乖離しないよう調整を図っている。定員区分の精査により、令和7年度の基準財政需用額の差額は9157万5000円となった。合併後20年間の積み上げ損は「指摘のとおり」である。大きく影響があったことは認識をしている。算定が少しでも変わることでも大きな影響を与えることもあるので、引き続き適切に算定していくよう取り組んでいきたいと考えている。

質問項目▶ すこやか赤ちゃん てまりの湯周辺整備 分水地区の小学校 人材育成

誕生祝い金の終了後の支援は

さいとうのぶゆき
齋藤信行 (創成)



答弁 今後も子育て支援の在り方を検討したい

問 誕生祝い金の終了後の支援は。すこやか赤ちゃん誕生祝い金制度は、子育ての負担軽減に一定の効果があったと受け止めている。市では県内初の妊産婦医療費の無償化・現物給付化や、3歳児健診での視力の屈折検査導入、県央地域の病児・病後児保育などを先駆的に実施。

答 国においては児童手当の拡充、小学校給食費の負担軽減など子育て支援策が大きく強化されている。誕生祝い金は令和8年度で終了するが、今後は国などの動向を見極め、子育て支援の在り方を引き続き検討したい。

問 てまりの湯周辺整備将来の方向

答 てまりの湯周辺整備の方向は。道の駅国上は今年度、駐車場不足解消に隣接地を整備する。今後の道の駅全体の集客向上と人の流れの変化を見据えた整備と位置づけている。



周辺整備が望まれる道の駅国上

新分水良寛史料館の完成は、道の駅国上を訪れる皆さんに新たな魅力を提供し、滞在時間の延長や周辺地域への周遊を促す起爆剤となると確信している。そのため、新分水良寛史料館を含む道の駅全体として将来を見据えた長期的な視点に立ち、文化振興・観光振興・地域振興の多角的な観点から総合的に検討を進める必要があると考える。

質問項目▶ 原発問題 市の財政問題 農業問題 人口減少対策

原発問題について

つちだのぶる
土田昇 (日本共産党議員団)



答弁 市民の生命、財産を守ることが私の仕事

問 現在の原発が非常に危険なことは福島第一原発の事故で承知と承知が、私たちの生命・財産・安心・安全を考えたとき、県民との約束である7項目が実現できていないと思うがその認識について伺う。

答 昨年の12月23日に経済産業大臣と原子力規制庁長官から文書で知事宛ての回答があった。その中で国は、要望した

問 原発ゼロ運動は、多様な意見の中の一つであり、耳を傾けることは大切だと思っている。その中で、市民の生活、生命と財産を守ることが使命である。

答 原発ゼロ運動は、多様な意見の中の一つであり、耳を傾けることは大切だと思っている。その中で、市民の生活、生命と財産を守ることが使命である。

問 原発ゼロを求めて運動する方々も多数いると思うが、その運動に対してどのような認識が市長に伺う。



安心安全を求める原発

7項目の確実な遂行とその対応について、年1回以上定期的に県と共有すると約束したので、知事は再稼働の理解要請に了解された。特にUPZに位置する自治体の首長の方々と連携し、必要な意見を適切に届けていく。

※UPZとは原子力発電所からの距離が半径おおむね5〜30キロメートル区域のことを指しています

マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

質問項目▶ 燕市観光振興について

観光誘客を強化すべきだ!

おかやまひでよし
岡山秀義 (創成)



魅力的なまち燕市の実現を目指していく

問 燕市は、世界に誇る金属加工技術を有する「ものづくり」であり、多様な観光資源を有している地域である。インバウンド観光が経済に与える影響は極めて高い。今、一番求められている「ものづくり」と「桜」も燕市にあり、戦略的に誘客すれば一大観光地となる。しかし、現状は通過型観光にとどまり、十分な経済効果に結びついていない。

答 産業史料館や工場見学、職人体験を戦略的な観光商品とし、国上山や弥彦山を含めた広域回遊ルートを強化展開すべきではないか。また、広域連携の強化とともに、DMO取得を目指すべきと考えるが見解を伺う。

答 観光振興を通じて、より多くの人々を引きつける可能性がある。現在、弥彦・燕三条エリアマーケティング会議を組織し、広域的な事業を展開している。DMO取得については研究する。



外国人観光客が行きたい上位「ものづくり」「桜」がある燕市は注目観光地となっている

※DMOとは(Destination Management/Marketing Organization)の略。観光地域づくり法人。地域の多様な関係者と協同し、科学的アプローチを取り入れた観光地域づくりの司令塔となる法人

質問項目▶ 公共インフラについて 保育について

インフラ更新は間に合うか

いなむらたかゆき
稲村隆行 (創成)



厳しい中で維持管理を継続

問 消雪パイプや下水道、橋梁など多くの道、橋梁などの多くが高度経済成長期に整備されており、老朽化が進んでいる。今後は更新需要の増加が見込まれ、限られた財源の中でどう安定的に維持していくかということが全国で課題となっている。

答 更新需要は増加する一方、財政状況は厳しさを増す見込み。各種計画に基づき重要度や緊急度を踏まえて優先順位を定め、計画的な維持管理に努める。

問 適切な保育が行われているか。市はどのように確認しているか。また、保護者からの相談や不安の声があった場合、どのように対応し改善につな

答 保育の質向上に向けて



老朽化が進むインフラの維持が全国的に大きな課題となっている

問 消雪パイプや下水道、橋梁について、現在の更新計画や予算規模で安定的に維持していくことが可能か伺う。

答 県の指導監督や人材育成支援チームの巡回により確認している。相談があった場合は事実関係を把握し、必要に応じて指導・助言を行っている。今後は業務改善や研修の実施などにより、支援体制の強化を進めていく。

質問項目▶ 新年度予算 人口減少社会 産業振興について

持続可能な重要事業とは

わたなべひろのぶ
渡邊広宣 (市民クラブ)



変化の兆しを実感できる事業展開を

問 新年度予算は、人口減少社会を前提に持続可能で活力あるまちづくりに取り組むとしているが、その具体策について伺う。

答 燕市を進化、発展させる新産業創出事業や中小企業DX推進支援事業、つばめ稼ぐ農業支援などの施策で地域の活性化と経済効果の向上を図っていく。また、事業承継の基礎調査も行い、次年度以降に対して活用を含め企業誘致などにつなげる意味で、ホップ・ステップ・ジャンプの大きな種まきのスタートの年だと認識して取り組んでいく。

問 人口減少要因として自然動態、社会動態とその両方とあるが、その認識と分析について伺う。

答 人口減少分析について庁内の部長会議など



希望溢れる彩られる新年度予算スタート

どで定期的に自然減、社会減とそれぞれの要因分析を行い人数を確認している。特に若い世代の転出抑制に向け働きがいや生活の質の向上のため、安心して子育てできる環境づくりと働きやすい職場環境の整備が優先的に取り組む課題であると認識している。

質問項目▶ 今後の子育て支援 デブについて

今後の子育て支援について

たなかよしこ
田中淑子 (新風みらい)



全ての子供たちが夢を描ける環境づくり

問 子育て支援について伺う。愛知県清須市では新1年生へのランドセル贈呈を行っているが検討できないか伺う。

答 子育てするなら燕市でのさらなる充実を図る政策を展開し、子供たちに夢と希望を育む取り組みをさらに強化していきたい。障がいがある子供たちや不登校の子供たちへの支援強化などの環境づくりを目指す。

問 また清須市で実施していない支援も行っており、就学援助の中にランドセル購入費も入っているのでは現状は難しい。

答 聴覚障害への支援



愛知県清須市では新1年生に入学祝いとしてランドセルを贈呈

また、令和6年度から障がい者雇用理解促進セミナーを開催し、障がいのある人を受け入れる側への働きかけを行っている。さらに、つばめバリアフリーフェスを開催し、広く市民に障がいや障がいのある方への理解を広める取り組みを進めている。

※耳が聞こえない、聞きづらい方のこと

マークがついた枠内は、議員が質問の背景や説明をまとめたものです。

マークしてある質問項目は本文に内容を掲載しています。

議会日誌 主な動きをお知らせします

2月10日	西蒲原福祉事務組合議会定例会
2月13日	全員協議会（当初予算説明）
2月18日	三条・燕総合グラウンド施設組合議会第1回定例会
2月19日	議会運営委員会
2月20日	燕・弥彦総合事務組合第1回定例会
2月24日	三条・燕・西蒲・南蒲広域養護老人ホーム施設組合議会第1回定例会
2月25日	全員協議会、議員協議会
2月26日	議会広報等特別委員会
3月 4日	本会議（初日）
3月 5日	本会議（2日目）
3月 9日	本会議（3日目）
3月10日	本会議（4日目）、議会運営委員会
3月11日	総務文教常任委員会

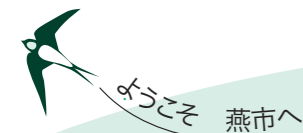
3月12日	市民厚生常任委員会
3月13日	産業建設常任委員会
3月17日	予算審査特別委員会（1日目）
3月18日	予算審査特別委員会（2日目）
3月23日	予算審査特別委員会（3日目）
3月25日	燕三条地場産業振興センター理事会
3月26日	議会運営委員会、全員協議会、本会議（最終日）
4月13日	議会広報等特別委員会



議会中継はこちらからご覧いただけます

視察の受け入れ（右側は視察のテーマです）

2月 4日	福島県須賀川市議会 つばめ市議会ノートブック
2月 5日	新潟県聖籠町議会 道の駅 SORAIRO 国上
4月22日	岡山県議会 燕市産業史料館



つばめ市議会ノートブックを学びに

2月4日(水)、福島県須賀川市議会「議会広報常任委員会」の皆さん8名が視察に来られました。平成26年7月に来燕いただき、今回は2回目となります。



燕市さんは「どんな世代にも手に取ってもらえる表紙作り」をされているということで伺いました。私たちは若いみなさんが手に取って中を読んでもらえるように表紙を「議会だよりの顔」となるよう改革を進めているところです。最近リニューアルをして「若い人向けの色使い」に変えたんですが、今度は年配の方々から「見づらい」という声をいただいたんです。どの世代にも見やすく読みやすいものというところを考えていかなければいけないと思っています。

私たちも「市民目線を重視」してつくってきたいと思います。

須賀川市 議会広報常任委員会
委員長 堂脇 明奈



須賀川市の議会だよりはこちらから

須賀川市ミニ情報

福島県のほぼ中央に位置し、東北自動車道や国道4号、JR東北本線、福島空港を有し首都圏等へのアクセスが良い「臨空都市」です。市内を阿武隈川、釈迦堂川が流れ翠ヶ丘公園など緑豊かな環境が整い、国指定名勝「須賀川牡丹園」や日本三大火祭りの一つ「松明あかし」も有名です。また、特撮の神様・円谷英二の出身地としても知られています。

質問項目▶ 終活支援について 学校給食の無償化



個人の尊厳を守る終活支援を

宮路敏裕
(日本共産党議員団)

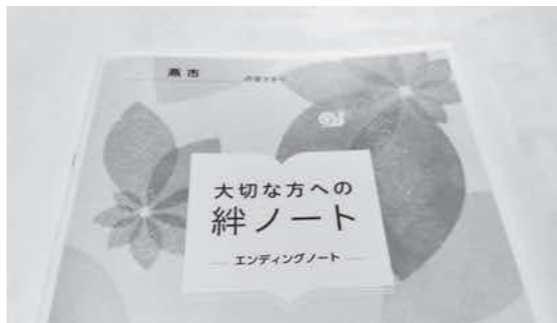


答弁 様々な窓口を通じ、不安解消に努める

問 高齢者世帯が増加する中、いざというときに若い親族などの支援を借りられない場合などの支援体制はどうか。また、「大切な方への絆ノート」についての市民の反応はどうか。

答 高齢者が医療や介護が必要な状態になっても住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう、相談窓口や支援体制の充実に努めている。「大切な方への絆ノート」は長寿福祉課の「介護・福祉学びの収穫祭」では、書き方講座を実施し、「自分なりに考えて書きたい」という感想など、自身や家族の終活について考えるきっかけとなっている。緊急時の連絡先などの情報を書き留めて、必要に応じて人に情報提供するツールでもある。

問 横須賀市の「わたしの終活登録」や名古屋市の「あんしんエンディングサポート事業」は承知している。しつかり情報収集に努め、燕市でやるべきことがあれば、取り入れていきたい。



自身や家族、もしもの連絡先リスト、葬儀やお墓など託すものなどを記入する

質問項目▶ 地域おこし協力隊の伴走支援 防災について 燕市合併20周年 市役所業務の効率化・省力化



地域おこし協力隊員の募集は

山崎光男
(無所属)



答弁 市の課題解決や地域活性化のために採用

問 15年ぶりに代わった燕市のトップに、三条市との合併についての考えを訊いた。合併20周年を迎えようとしている今、

答 改定内容は現在確認中である。改定が決まれば「広報つばめ」等により市民に周知し、地域防災計画は次回改定時に用語の修正を行う。

問 地域おこし協力隊活動領域マップが公表されている。燕市も様々な課題解決や活性化のために、これまで採用してこなかった幅広い分野から隊員を募ってはいかがか。



領域マップは、協力隊のミッションが4つの活動方針、27のカテゴリーに分類されている

問 令和8年度は新たにシティブロモーションと農業の分野において協力隊員を採用したい。気象庁は今年5月下旬から、気象の警報などが大きく変わることを発表した。防災計画等の点検や見直しを行ってはどうか。

答 市は今後生成AIとどのように向き合っていく考えか。

問 多様な市民ニーズに迅速に対応できるように、総務省の「自治体におけるAI活用・導入ガイドブック」に示されている他団体の事例などを参考に検討していきたい。

答 新市長の燕三条合併に関する所見を伺う。

問 現状においては三条市とは合併ではなく、連携の強化を図っていくことが最善であると考えている。

議会が「もっと」近くなる 市民の声

西部学校給食センター
東部学校給食センター

「西部学校給食センター」と「東部学校給食センター」取材しました。栄養士さん・調理師さんから、燕市合併20周年おめでとう給食や日々の業務などのお話を聞きました。



にんじんをツバメや桜の形に切ったり、工夫が見られます。美味しそう!



燕市合併20周年おめでとう給食では子供が地元特産を理解して調理法や彩り、味と献立全体のバランスまで考えて提案しました。

栄養教諭

石井 礼香さん(西部学校給食センター)

子供たちの郷土愛あふれる応募献立に驚きました。燕市は地元産使用率が高く、若手生産者の活躍にも期待しています。



栄養教諭

細海 さくらさん(西部学校給食センター)

調理工程が多くて苦労しましたが、20周年記念メニューに携わることができて、調理師としてとても光栄に思っています。

栄養教諭

小嶋 智子さん(東部学校給食センター)

時には学校を訪問し、一緒に食べて食育の指導もしています。子供たちが給食を食べたときの反応が良いと、とてもやりがいを感じます。



栄養教諭

丸山 朝美さん(東部学校給食センター)

鶏肉のレモンあえとトマミソカレー豚丼が人気。食器は燕製品です。郷土に誇りを持ち、食への感謝の気持ちを持つ子に育ててほしいです。

栄養教諭

尾崎 明希子さん(東部学校給食センター)

食缶が空っぽで返ってくると、美味しく食べてくれたんだとうれしくなります。調理員は人とつながっているし、感謝を感じることができる仕事です。



栄養教諭

土田 沙也香さん(東部学校給食センター)

アレルギーのある子供たちもいます。食材に配慮しながら常に安心・安全を心がけて、毎日子供たちから喜んでもらえるように取り組んでいます。

From editor

編・集・を・終・え・て

桜の花が咲く季節が大好きです。春は入園、入学、新社会人と、フレッシュな姿も見かけ、気持ちも新たにさせてもらえます。ノートブックの編集も、整合性に間違いがないように作業のフィルターを一枚加えました。作り手としても気持ち新たにお届けします。(長井由喜雄)



議会にみんなの声を! 1分アンケート実施中。
たくさんの声、お待ちしております!



高齢者や視覚の弱い方にも配慮したユニバーサルデザインフォントを使用しています。
UD ユニバーサルデザイン Font

Cover story

今・号・の・表・紙

家の庭でアマガエルが「ケロケロケロ」と合唱する季節です。そして、それが合図のように梅雨の季節に入ります。しかし、あちこちで傘の花が開く季節でもあるんです…ようは楽しみ方の問題ですね。



議会だよりは年4回(2月1日・5月1日・8月1日・11月1日)発行。各戸配布のほか、議会ホームページやスマートフォンアプリ「カタログポケット」からもご覧いただけます。



「カタログポケット」のダウンロードはこちらから